

# 君津市

KIMITSU City

## 希望に満ちた君津の未来



君津市長 石井 宏子

まちです。

このように、先人たちがその時代を懸命に生きながら「未来のために今できること」を積み上げてきてくれた結果が、現在の素晴らしい君津です。

私たちが、より良い君津を次世代につないでいくため、今、動き出さなければなりません。私が目指す君津の未来とは、1つ目として、人口減少に歯止めがかけられた持続可能な地方都市であること。2つ目として、君津の最大の資源である水と緑が守られていること。3つ目として、どんな状況にあってもすべての市民が幸せをあきらめないまちであることであり、その実現のためには、「オール君津」での取り組みが必要です。

市民、事業者、行政はもちろん、近隣地域をはじめ、定期的な来訪者や、ふるさと納税で君津を応援していただいた方、君津特産品のファンの方々など、さまざまなかたちで君津に関わる全ての皆様とも協力し合い、君津の持つ可能性を余すことなく引き出し、伸ばしていかなければなりません。

今後も、皆様から寄せられました信頼と期待にこたえるため、「希望に満ちた君津の未来」の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

### ドローン×きみっ



鹿野山雲海

本市では、ドローンを活用して、これまでと違った視点から君津の魅力を発掘する「ドローン×きみっ魅力発信動画制作プロジェクト」を進めてきました。春夏秋冬、1年を通じて記録した映像をまとめた「きみっ公式プロモーション動画」を公開しています。

春は、桜が咲き誇る三舟山山頂からの眺めが絶景で、「ちば眺望100景」にも選ばれています。三舟山は、JR君津駅から車で約10分の場所にあり、標高138mの丘陵で、家族連れや山登りの初心者におすすめのハイキングコースです。山頂の展望台からは、眼下に広がる里山や君津市街地、東京湾まで見渡すことができます。

夏は、亀山湖畔で開催された君津市民花火大会での迫力ある花火の空撮映像が収録されています。周囲の山々に反響し、体に響き渡る花火の音と、山々を照らし、湖面に映し出される鮮やかな光の迫力により、他に類を見ない素晴らしい花火大会です。

秋は、本州で最も遅くまで紅葉を楽しむことができる亀山湖の紅葉の様子が収録されています。「紅葉狩りクルーズ」では、普段見



清水溪流広場

SNSに投稿された一枚の写真をきっかけに、一躍大ブームとなった清水溪流広場（濃溝の滝・亀岩の洞窟）では、幻想的な風景を一目見ようと連日多くの観光客が訪れており、国内ばかりでなく海外からも注目されている観光スポットです。3月と9月のお彼岸時期の早朝には、差し込む朝日が、まるでスポットライトのように美しく水面を照らし、反射する光がハートの形を描き出します。また、初夏には新緑とホタル、秋には紅葉と、四季の移り変わりに合わせて変化する姿も必見で、都心からも程近い本市で都会では味わうことのできない大自然を満喫することができます。

ることのできない湖の上から紅葉を楽しむことができます。

晩秋から冬にかけての早朝が狙い目な鹿野山の雲海は、気象条件が揃わなければ見ることのできない絶景です。朝日に照らされて浮かび上がる朝靄と山々の影が、水墨画のような情景を作り出します。また、近年増加するスポーツサイクリストからの人気も非常に高く、ヒルクライムの名所としても知られています。

これらのほかにも、民間企業との災害時等における協力協定の締結や、今後、様々な分野でのドローン技術の活用に向け、職員向けの研修を実施するなど、ドローンを活用した取り組みを進めております。

### ブライダルで人気のカラー

全国でもナンバー1の生産量を誇る君津のカラーは、2月から4月にかけて出荷の最盛期を迎えます。湿地性植物であるカラーは、湧き水が豊富な本市ならではの特産品で、市内約60戸の農家で「ウェディングマーチ」や「アクアホワイト」等の品種がハウス栽培されています。端正な気品が漂い、清楚な白さが魅力のカラーは、ブライダルを中心に装花や贈り物として利用されています。



カラー

### 君津市データ

市役所/〒299-1192 千葉県君津市久保2-13-1 TEL/0439-56-1581 (代表) ホームページアドレス <https://www.city.kimitsu.lg.jp/>



君津市 マスコットキャラクター きみびよん



#### 市章

君津市の頭文字「キ」をおおらかに翼を張った鳥型にデザインしたもので、円型の翼は市の「和」と「飛躍・発展」を意味しています。

人口世帯数

人口	84,695人
男性	43,241人
女性	41,454人
世帯	38,738世帯

2019年1月末現在

